

東区 中野山小学校区コミュニティ協議会

活動名：健康ウォーク事業

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

学区全体の交流の場を探ってきた

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子どもの健康の促進を図り、地域住民同士の交流の場とすることを目標とした。

「課題は健康ウォーク」とし、みんなで励まし合いながら目的地まで歩きとおした。

α米等を活用し、炊出し訓練を兼ねた。目的地でレクリエーションを取り入れ住民の交流の場とした。PTA等構成団体との連携を深めた。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

中野山小学校・石山中学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の諸団体の交流により、その存在と役割の認識が深まった。

父親のたくましさが随所に見られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

中学生に役割分担をしてもらうようになってから、小学生も活発になった。

石山地区スポーツ振興会の協賛をえて、PTAと同等に役割分担をもらっている。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

当行事の参加者は、毎回200名位で定着してきた。構成団体の重要な連携の場でもあるのでレクリエーションの種類等に工夫を加えながら実施していきたい。



リーダーに先導され、みんな仲良く行進です



恒例の集合写真

東区 江南小学校区コミュニティ協議会

活動名：親子人形劇鑑賞会

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当地域は、中心地の田んぼが住宅地となり発展しており、大石排水路を境にして地域交流が少なく、コミ協発足後も温度差がありました。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

コミ協として、生活環境、福祉厚生、安心安全、教育文化の4部会を中心活動として人的交流を図ってきました。

H26、H27年度は「江南ふれあいまつり」を開催し世代交流、地域交流を促進

H28年度は「親子人形劇」で親子の世代交流を図りました。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

江南小学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

幼児15名、小学生（低学年）25名、大人25名の65名の参加で親子で人形劇を鑑賞し、情操教育に資することができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

出演者と鑑賞者が一体となるように舞台をなくして対面式で行いました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後とも、地域交流、世代交流を図られるような活動を展開していきたい。



東区 中野山小学校区コミュニティ協議会

活動名：星空観望会

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

安定した住宅地で、文化的活動に接する機会の少ない地域である。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子どもに新しい体験をさせ、美しいものへ感動や夢を膨らませる機会をつくるため、中野山小学校のグラウンドで「星空観望会」を開催し、望遠鏡で月面や惑星及び星雲を観察する機会をつくと同時に、専門家から天体のあれこれを解説してもらった。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟天文研究会

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

平成 28 年度で「星空観望会」も 9 回を重ねることができた。途中 1 回だけ雨天で体育館に会場変更したが、地域住民に定着し、毎回約 400 名の参加がある。さらに、日食観察会や皆既月食観察会を実施し、子どもから老人まで参加の層が広がった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

専門家である天文研究会との連携を密にするよう心掛けた。
また、夜間事業になるので安全対策に配慮した。パトロール隊員の全面的な協力、教育文化部員の念入りな準備に意を尽くした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

平成 29 年度で「観望会 10 周年」を迎えるが、今後も継続したい。
90 歳を超えても毎回参加する人や小学校 1 年生で観望会に出会い、今では天文研究会で活躍している中学生もいて地域の人々の関心の高まりがうかがえる。また、PTA の協力等地域の人々の連携も深まっている。



人気ナンバー
ワンの望遠鏡

例年、望遠鏡が12台から16台並ぶ、
ほとんどコンピューターによる追尾装置付き
双眼鏡12台も用意してある



東区 新潟市木戸地域コミュニティ協議会

活動名：世代交流もちつき大会

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・当コミ協は、平成26年度に新潟市から「木戸ひまわりクラブ」の指定管理事業者指定された。コミ協が「ひまわりクラブ」の運営を行うことは、コミ協と地域との連携をより深めようと趣意から、利用者、指導員、地域及びPTAと一緒に新年餅つき大会を開催した。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- ・「ひまわりクラブ」だけでなく「ふれあいスクール」とも一緒になり、より多くの子ども達の参加を募った。
- ・参加者が多くなるため、木戸小学校育友会（PTA）、地域、学校の先生方等数十名のスタッフに協力をお願いした。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

- ・育友会（PTA）、学校支援ボランティア、学校、ひまわりクラブ、スポーツ振興会、地域教育コーディネーター、東区社会福祉協議会

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・参加した子供達からは、非常に好評であり毎年の開催を望まれている。
- ・地域、保護者スタッフの交流が深まった。
- ・スタッフ陣は準備から後片付けまで大変であるが、子供達の喜ぶ姿をみてボランティア作業に意気を感じている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦勞した点はどんなところですか？

- ・事業には多くのスタッフが必要であるが、皆さん仕事や他の予定等を抱えている。このため、各団体の代表が集まった「おもち委員会」を設け、タイムスケジュールを作成しスタッフの動きをまとめた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・世代交流が図られていることから、今後も継続して行きたい。

活動状況写真



東区 東山の下地区コミュニティ協議会

活動名：三世代交流大運動会

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

・地域の子どもたちと地域住民との交流、更には自治・町内会を超えた交流の場が少なく、いかに多くの住民に参加してもらえる場を作るかが重要な課題となっている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

・多くの住民に参加してもらい運動会を通じて、児童生徒の健全育成と各自治・町内会及び各世代流、融和の促進を図ることを目標として下記のとおり実施した。

① 9月4日～10日2日：準備委員会の開催、各自治町内会への案内・参加者募集、各ブロックへの説明会及びルール説明会を実施。

② 三世代交流大運動会（10月10日：藤見中学校グラウンド）

・参加27自治・町内会を、4つのブロックに分けて競技を行い、優勝チームには優勝旗と優勝杯を授与、また準優勝チームには賞状を授与した。

（開会式）

・藤見中学校吹奏楽部の演奏 ・参加自治・町内会ごとの入場行進・国旗掲揚

（競技種目）

1. 50M走競争
2. 玉入れ
3. 100M走競争
4. ブロック対抗BRT
5. キャリーぼむぼむ
6. 大玉おくり
7. 世代宅配リレー
8. 尻圧測定
9. 綱引き
10. パン食い競争
11. 混合リレー

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ① 東山の下地区コミュニティ協議会の27の自治・町内会から約1,000名が参加。
- ② 校区内の幼児、小中学生、及びその他の全住民が参加して運動会を行うことによって、住民間の交流により、高齢者の福祉増進と児童生徒、若者たちの健康増進と健全育成、地域行事の参加意識の向上が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・マンネリ化を防ぐため各事業の内容選定に苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・毎年、約1,000名の参加があり地域に定着した一大行事であるので、更に運営の円滑化及びプログラムの充実を図り、多くの方に参加いただけるよう努めたい。

三世代交流大運動会



開会式に向って行進



幼児の玉入れ



大玉おくり



ブロック対抗BRT



綱引き



運動会一番人気のパン食い競争



優勝をかけた混合リレー



閉会式と優勝旗授与

東区 紫竹中央コミュニティ協議会

活動名：地域交流事業

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

子どもたちとの交流が無かったこと。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

防災訓練、クリーン大作戦、餅つき大会の実施

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

老人クラブ

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

子ども見守り隊の参加が多くなり地域の安全に繋がった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

細かいイベントに気を付けるようにした。
ハロウィンの日にお菓子などをプレゼントするなど。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

形にこだわらないで多種多様な活動に取り組んでいきたいと思っています。

秋の防災訓練

紫竹集会所にて

2016年11月3日



秋の防災訓練は今回で5回目で大勢の人が参加して頂き皆さん真剣に訓練を受けていました。
AED、初期消火、煙体験訓練、毛布でタンカーを作ったり、三角生地で腕を固定など、そして防災
関連のDVDを観たりして、今回も防災訓練は大変勉強になりました。いざとなれば、自分の身は自分で守る。

東区クリーン大作戦

主催 紫竹中央コミュニティ
2016年8月28日



今回も大勢の方が参加され、道路のゴミ拾い、草刈りなど皆さん協力で綺麗になり、そして町内の結束力が、より高まりました。